



大砂土中だより

はつ らつ  
澗 刺 と



さいたま市立大砂土中学校

048-684-8004

<http://osato-j.saitama-city.ed.jp>

No.11 令和7年3月3日号

## 旅立ちの日に…

校長 倉林 弥生

いよいよ弥生、三月。春の訪れを感じる月となりました。そして、この三月を持って今年度も終了となります。私が大砂土中学校に着任した昨年(令和5年)の4月がつい最近のことのように感じられます。

「光陰矢の如し」一年が経つのは、本当に早いものです。

2月21日に学年末テストを終えた1・2年生は、一年間の締めくくりを感じているのではないのでしょうか。また2年生は、2月25日から3日間実施された館岩自然の教室での経験から、スキー技術だけでなく、新たに学んだことがあったと思います。そして3年生は、2月26日・27日に県公立高校の入学選抜が無事に終了し、今日(3月6日)に入学許可候補者発表を待つのみとなりました。

発表までの数日間、緊張感は続くと思いますが、どのような結果であっても今まで頑張ってきた自分自身を誇りに思ってください。

発表が終わると、3年生は、いよいよ3月14日に晴れの舞台となる卒業式を迎えます。

3年生は、「卒業生」となり、中学校で過ごす本当に最後の日となります。

卒業式は、卒業生の皆さんだけでなく、先生方、保護者の方、他多くの人たちの3年間の思いが寄せられる大切な儀式です。卒業生の皆さんの立派に成長した姿を見ながら、卒業生代表の「答辞」や「卒業生合唱」等を通し、式場にいる人々の心には3年間の思い出が走馬灯のように浮かんでくるのです。だからこそ卒業式は、参加者全員にとって感慨深いものとなります。ぜひ、粛々と厳かに、感動的な卒業式にしましょう。そして、大人として立派に義務教育の3年間の締めくくってください。

2年生は、来年度は最高学年です。再度、自分自身を見つめ直し、さらに後輩たちから尊敬される先輩となるよう残りの日々、自分自身を振り返ってください。

1年生は、来年度はいよいよ先輩となります。自分のことだけでなく、後輩にも目を向けられる優しさを持ち、手本となるように心の準備をしてください。後輩は、一番近くにいる先輩を見ています。

間もなく再び、春、希望の季節がやって来ます。春は、各々が新たな活躍の場へ旅立つ時期でもあり、また新たな出会いがある時期でもあります。皆さん一人ひとりが希望を持って新たなスタートを迎えられることを心から願っています。“*Spring is the season of hope.*”

保護者の皆様、地域の皆様、本年度も大砂土中学校の教育活動に御支援・御理解を賜り、心より感謝申し上げます。来年度も教職員一同、全力で学校の教育活動に精進してまいります。温かく見守っていただけますよう、よろしく願いいたします。